



平成29年度 秋田県総合教育センター
総合教育センターだより

第158号
2017年7月11日発行
〒010-0101 湯上市天王字追分西29-76
TEL 018-873-7200 (代表)
http://www.akita-c.ed.jp

「特別支援教育」を見直して自校解決力アップへ！



内閣府

今年、特殊教育から特別支援教育に転換してから10年という節目の年です。この間に秋田県では、全ての公立の園や学校に特別支援教育コーディネーターを配置するなど、園・校内支援体制の整備が進み、一人一人の子どもを大切にする特別支援教育が浸透しました。また、昨年4月には、共生社会を実現するために「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行され、障害に基づく不当な差別的取扱いや合理的配慮の不提供の禁止が明文化されました。


今後、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、障害理解教育や心のバリアフリーのための交流及び共同学習を推進し、互いを理解し、認め合い、支え合う心の育成が重要になっていきます。

【秋田県の特別支援教育の課題】


- ・管理職のリーダーシップと年間計画に基づく支援体制の構築
- ・インクルーシブ教育の推進と障害理解教育の充実
- ・「合理的配慮」の周知とその蓄積
- ・関係機関との連携による自校解決力のアップ
- ・高等学校の通級による指導の制度化に伴う環境整備
- ・特別支援教育支援員の資質向上(H29.4現在717名)
- ・特別な支援の必要な児童生徒に応じた授業づくり
- ・交流及び共同学習、居住地校交流の推進
- ・就学前から学校卒業後までのスムーズな移行支援
- ・中学校の計画的な進路学習と生徒の自己理解の促進
- ・特別支援学級担任・通級指導教室担当者の専門性の向上
- ・「個別の支援計画」等を活用した保護者との合意形成

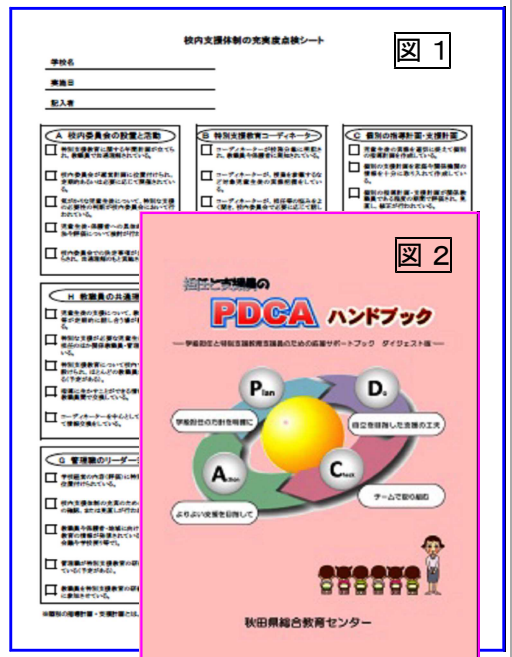
【課題解決に向けた総合教育センターの取組】

センター講座

- * A23～26 新任校長・教頭研修講座 特別支援教育を推進する上で管理職がリーダーシップを発揮する重要性について研修を深め、学校でできる合理的配慮を考えました。
- * A30 中学校新任学年主任研修講座 「校内支援体制の充実度点検シート」を基に自校の校内支援体制を評価し、グループで改善策について意見交換をしました。
- * A36 特別支援学級新担任研修講座 優れた取組をしている教員の実践発表や授業参観を設定しています。
- * この他、全ての児童生徒が「分かる・できる」授業づくりを目指すため、次の研修講座を設定しています。
 - C25 通常の学級における授業のユニバーサルデザイン（8月1日）
 - C27 読み書きに困難のある児童生徒の理解と支援（10月17日）

その他

- * 中学校の特別支援学級在籍生徒や通常の学級で特別な教育的ニーズのある生徒を担当する教員が、進路指導を行う際の参考になるように「進路指導ガイド」を作成中です。
- * 毎年、県主催の「支援員研修会」において、総合教育センターが作成した「担任と支援員のPDCAハンドブック」を活用しながら、支援員としての心構えや発達につまずきのある児童生徒の行動の背景を説明しています。



子ども一人一人の教育的ニーズに合った
「支援」をしましょう！

センターHPからダウンロードできます

「センター研究」紹介

情報

「学校における情報モラル教育の推進」(1年次)

平成28年度のセンター研究の一つ、「学校における情報モラル教育の推進ー秋田県の児童生徒及び保護者の実態を踏まえた『心を育てる』指導ー」の1年次の研究について紹介します。本研究は小・中学校での道徳の時間における情報モラル指導モデルを作成・提供することで、県内小・中学校の情報モラル教育の一層の充実に資することをねらいとしています。学習指導案例等を紹介しておりますので御活用ください。

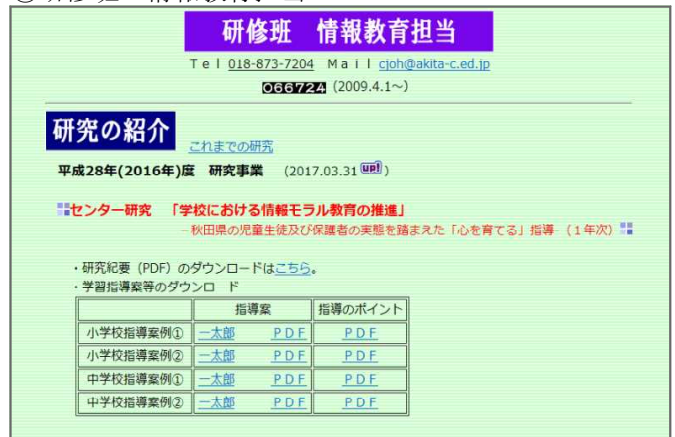
資料の入手方法

- ①総合教育センタートップページから「研修班情報教育担当」のページへ移動します。
- ②研究紀要PDF版、小学校、中学校の学習指導案例(一太郎版, PDF版)及び指導のポイント(PDF版)が掲載されています。必要な資料をダウンロードしてください。

- ①総合教育センターのトップページ



- ②研修班 情報教育担当のページ



研究の紹介

これまでの研究

平成28年(2016年)度 研究事業 (2017.03.31 閉)

センター研究 「学校における情報モラル教育の推進」

ー秋田県の児童生徒及び保護者の実態を踏まえた『心を育てる』指導ー(1年次)

- ・研究紀要 (PDF) のダウンロードはこちら。
- ・学習指導案等のダウンロード

	指導案	指導のポイント
小学校指導案例①	一太郎 PDF	PDF
小学校指導案例②	一太郎 PDF	PDF
中学校指導案例①	一太郎 PDF	PDF
中学校指導案例②	一太郎 PDF	PDF

教科・研究班、支援班の研究についても、センタートップページ下方の「研究紀要」をクリックするとPDF等で紹介していますので、是非、御覧ください。

「星の観察教室」

天体望遠鏡を活用した星空の観察や星座早見盤の製作、プラネタリウムやシミュレーションソフトの体験を通して皆さんに夏の星空をたっぷり楽しんでいただきたいと思います。

- ★日 時 平成29年8月18日(金) 受付 17:40～
※予約は、受け付けておりません。
- ★場 所 総合教育センター
- ★対 象 幼児(4歳以上)から中学生までとその保護者



★プラネタリウム学習会(1回につき定員40名)

①18:00～18:40 ②18:45～19:25 ③19:30～20:10 ④20:15～20:55

★星座早見盤の製作(18:00～20:45)

★天体シミュレーション(18:00～20:45)

★望遠鏡での星空の観察(19:00～20:45)

★月についてのクイズや展示(18:00～20:45)

来場自由!

いつでも参加できます。

雨天時・曇天時

「望遠鏡での星空の観察」は、別のプログラムに変更となります。

参加費・事前申込みは不要です。
詳しくは「総合教育センターホームページ」を御覧ください。

▼お問合せ先/電話番号▼

「星の観察教室」担当(藤原)

TEL 018-873-7203

たくさんの御来場をお待ちしています!